

令和6年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号: 8月25日(日)④

担当部局・担当課名: 土木部河川課

事業名	ふるさと川・海応援団支援事業	評価結果	現行どおり・拡充
-----	----------------	------	----------

事業レビューにおいて発言のあった主な意見

【委員の意見】

- ・事業の長期的な目標が見えない。
- ・団体が活動を継続しやすいよう、1団体あたり3年間までの補助対象期間は見直すべき。
- ・成果は団体数ではなく、活動回数や参加人数で測るべきではないか。
- ・実績報告の際に提出してもらった活動状況の写真をSNSに掲載して、活動を盛り上げてはどうか。

【県民評価者の意見】

- ・何か活動をしたと思ったときに、団体があると参加しやすい。参加人数も大切だが、団体の維持も忘れないでほしい。
- ・ボランティアは参加者の任意で成り立っているもの。成果が分かりやすく見えて嬉しい、みんなでやって楽しいなど、参加者の心に寄り添えるような事業になると良い。

県民評価者の評価シートによる評価

県民評価者総数

18

評価区分 (考え方)	行政の関与 不要 (事業の廃止)	役割分担 見直し (市町村での実施に切り替える)	抜本的改善 (例: 補助金の支出方法の大きな見直し)	一部改善 (例: 補助対象期間の見直し)	現行どおり ・拡充
		1	0	2	4
県民評価者の 主なコメント	【現行どおり・拡充】 ・とても必要な事業だが、ボランティアだけでまかなえる話ではない。 ・富山県の川や海は市町村同士や他の都道府県に誇ることのできる要素を持っていると思うので、他の地域の団体との交流があっても面白い。 ・川・海の近くに住んでいる実感が薄い部分がある。ボランティアに加えて水害講座なども実施すると、ボランティア団体の必要性や重要性の認識にもつながる気がする。 ・災害時に団体に直接協力してもらおう手がかりにしてほしい。				
	【一部改善】 ・補助金が適切に使用されているかの確認が行われているのか気になった。 【抜本的改善】 ・企業にもっとボランティアに参加してもらえそうな取組みをしてはどうか。 【行政の関与不要】 ・事業を廃止したほうが良い				

【参考】委員による評価

委員総数

4

評価区分	行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり ・拡充
	0	0	1	2	1 (現行1、拡充0)

事業名	ふるさと川・海応援団支援事業	評価結果	現行どおり・拡充
------------	----------------	-------------	----------

【県の対応】

今後の 対応方針	一部改善	事業内容見直し			
	○活動の実態及び団体のニーズを把握するため、登録団体等にアンケート(実態調査)を実施 ○現在活動中の団体のモチベーション向上を図るため、積極的に表彰を実施 また、表彰後に併せて意見交換会を開催し、地域住民と行政が一緒になって今後の補助金制度等について検討する。 ○補助金の交付(現行どおり)				
令和7年度 当初予算 での対応	R7当初予算 (要求額)	1,020(千円)	R6当初予算	1,020(千円)	増減額 なし
	増減理由	-			

当初予算編成プロセスの見える化

令和7 年度 当初 予算	要求 状況	要求額	1,020(千円)	前年度予算額	1,020(千円)	
		事業の目的	「ふるさと川・海応援団支援事業費補助金」において、現在活動中の団体の活動実態及びニーズを把握するとともに、団体のモチベーション向上や新規加入団体の促進を図る。			
		事業内容	①アンケートの実施、表彰・意見交換会の開催(新規) ②補助金の交付(現行どおり)			
		積算内訳	①260千円、②760千円			
	予算編成過程に おける議論	レビューにおける意見を踏まえ、現状の把握や表彰制度の創設などの見直しが行われている。				
	最終的 な予算 案	予算額	1,020(千円)			
要求時点か らの変更点		変更なし				